

1966年（昭和41年） 5月～10月 の 低温・多雨・日照不足 による 災害
 ～梅雨前線活発～

気象災害名	災害発生日	災害発生市町村			
冷害	1966年5月～10月	市町村別の詳細は不明			
気象概況		気象観測値			
東北部は6月16日（平年より4日遅い）梅雨入りした。6月中旬には一時的に気温の高い日もあったが、その後7月から8月にかけて梅雨前線の影響により東北地方は低温と雨や曇りの日が多く、特に7月は梅雨前線の活動が活発となり秋田県では大雨となる日があった。8月上旬には天候が回復し、東北部の梅雨明けは平年よりかなり遅い8月7日ごろとなった。7月の秋田の降水日数は26日間（平年19日）と多くなった。また、梅雨期間中は、寒気が入りこんだため低温が続き、日照不足となった。その後、8月中旬から9月はじめころまでは一時的に天候は回復したが、9月中旬には再び低温の日が続いた。		観測項目	観測値（平年差・比）	起時・期間	観測地点
		月平均気温	20.8℃(-2.0℃)	7月	秋田
		月平均気温	20.9℃(-1.0℃)	7月	鷹巣
		月平均気温	21.8℃(-2.3℃)	7月	横手
		月降水量	380.5mm(214%)	7月	秋田
		月降水量	358mm(176%)	7月	鷹巣
特記事項 秋田：月間日照時間の少ない方から（7月）が7月として4位。		月降水量	319mm(198%)	7月	横手
気象資料(天気図、レーダーエコーなど)					
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="658 916 1173 1331"> <p>(°C) 気温 秋田 — 平均気温 ---- 平年値 (日) (月) (年) 1966</p> </div> <div data-bbox="1223 916 1738 1331"> <p>(h) 日照時間 秋田 ---- 平年値 (日) (月) (年) 1966</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">6月1日～9月20日（平均気温、日照時間の平年比較図）</p>					

被害状況－1

被害概況

6月～8月上旬にわたる低温は、遅延型と障害型冷害が混合する混合型冷害をもたらした。活着は平年並であったが、低温により分けつが抑制され、穂数低下となった。出穂盛期は平年に比べ8日も遅れ、成熟期も3日遅れた。一時的な回復ののち再び襲われた9月中旬の低温により登熟は全く停止し、水稲の被害面積は60,880ha、被害総額は約49億円となり、作況指数は県平均で「96」の「やや不良」であった。

参考 (写真・図等)

